

粘膜下に浸潤した食道癌にリンパ節転移が生じる確率は約40%である。胃癌と比較すると倍の高頻度で、食道癌の予後不良を説明する主要な因子の1つとなっている。しかし、逆に60%の症例にはリンパ節転移は認められず、これらの症例に対しては食道を温存する治療が望ましい。今回の企画は、食道を切除せずに粘膜下に浸潤した癌を完治させるための第1歩を目指したものであるが、背景には放射線・化学療法の着実な進歩があった。本号でも放射線・化学療法の外科治療に劣らぬ有効性については、国立がんセンター中央病院内科から十分量の症例に基づいた報告がなされている。また、癌の悪性度とリンパ節転移については、病理の立場から藤田らによって報告され、深達度、浸潤部の面積、浸潤先進部における癌の組織像、脈管侵襲、

細胞異型などが重要な因子であると再確認された。

目的を達成するための方針が次第に明らかになってきた。食道を切除せずに粘膜下に浸潤した癌を治すためには、最初に癌の性質を病理学的に解析する必要がある。そのためには正確な深達度診断に基づいて病変を内視鏡的に切除し、癌を病理学的に評価する必要がある。次いで、その結果により放射線・化学療法を併用し、総合的に癌を排除する方法である。EMR、病理診断、放射線・化学療法の各治療が適切に連動すれば夢は叶うと思われる。

食道癌の診断と治療に励んでこられた吉田操先生が編集委員を退任された。本号は先生最後の企画である。序説には先生の食道癌治療に対する思いが溢れている。吉田先生に感謝の意を表して編集後記とする。

胃と腸

発売予定 10月25日

10月号(第37巻・第11号) 予告

定価(本体2,300円+税)

主題/消化管の virtual endoscopy

序説	消化管の virtual endoscopy	静岡県立静岡がんセンター・内視鏡部・消化器内科	小野 裕之
主 題	VCによる大腸スクリーニング—米国における現状と将来展望	シカゴ大学医学部・放射線科	吉田 広行
	Virtual Endoscopyの現状と展望—大腸微細病変の描出能について	慶應義塾大学医学部・放射線科	杉野 吉則・他
	CT colonographyの現状と展望—大腸ポリープ・癌の描出	癌研究会附属病院・内科/内視鏡部	小泉 浩一・他
	CT colonographyの現状	熊本大学医学部・放射線科	土亀 直俊・他
	Crohn病における Virtual endoscopyの現状と展望	福岡大学筑紫病院・消化器科	松井 敏幸・他
	VEの現状と展望—早期胃癌の描出と診断	国家公務員共済組合連合会立川病院・放射線科	白神 伸之・他
	VEの現状と展望—早期胃癌の描出	獨協医科大学越谷病院・消化器内科	桑山 肇・他
関連話題	その他の臓器(胆膵のVE)	東京女子医科大学・消化器病センター	唐澤 英偉・他
主題症例	下血にて発症した小腸 GIST(uncommitted type)の診断に Virtual Endoscopyが有用であった1例	藤田保健衛生大学第二病院・内科	永田 正和・他
	Virtual EndoscopyとCT enemaにより術前診断が可能であったS状結腸癌、多発大腸ポリープの1例	昭和大学横浜市北部病院・消化器センター	遠藤 俊吾・他
	体位変換が困難で注腸造影検査が施行できなかったため、CTによる大腸検査(3D-CT colonography)が有用であった上行結腸癌の1例	癌研究会附属病院・内科	稲葉 良彦・他
座談会	VEに未来があるか	早期胃癌検診協会	丸山 雅一・他

胃と腸 (第37巻 第10号)

編集 早期胃癌研究会

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 本誌編集室直通(03)3817-5714

FAX (03)3815-7802/3815-7982

E-mail: itocho@igaku-shoin.co.jp

2002年9月25日発行(毎月25日発行)

1部定価(本体2,300円+税)

2002年年々ぎめ予約購読料33,810円

(増刊号5,500円を含む13冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通(03)3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷(株) ☎(03)3813-5001

広告取扱 文 栄 社 ☎(03)3814-8541

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2002, Printed in Japan.
- 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。
- JCLS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。
- 医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp> (担当)飯村・渡辺・阿野・小松原